

PUL側溝

●特長

1. NEXCO規格のL=2mの長尺U型水路です。
2. ソケットの付いた長尺U型水路で、種類は群集荷重用、T-14用、T-20用の3タイプがありますので、用途に合わせて経済的なタイプを選択することができます。
3. コンクリート二次製品市場製品図集「(旧)近畿地方建設局平成12年4月監修」のU-11として掲載されていますので一般国道にも安心してお使い頂けます。
4. 曲線部用として短尺物もあり、現地の線形に柔軟に対応出来ます。
5. 従来品のJIS規格(鉄筋コンクリートU形)タイプに比べ、施工性が格段に向上しました。
5. 接合部には、止水ゴムが貼付されており、水漏れを防ぎます。

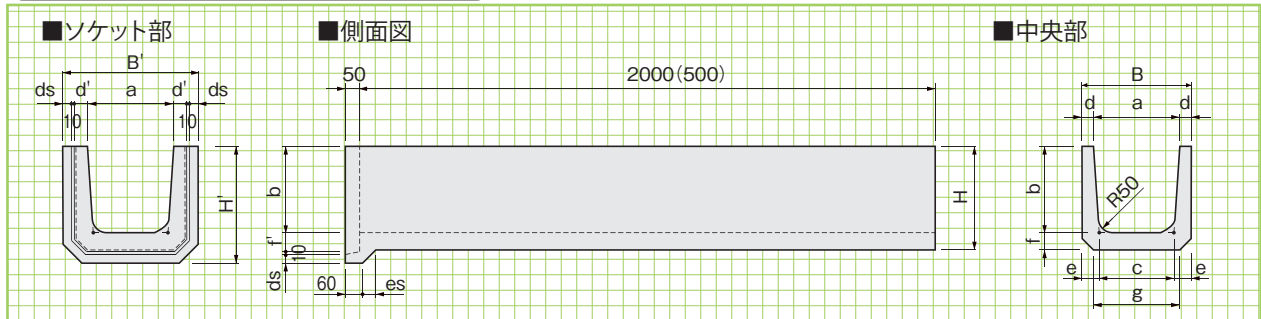


Ds-PuL, Ds-PuL(F) (輪荷重の影響なし)

(東日本,中日本,西日本高速道路株式会社「用排水構造物標準設計図集」準拠)

基本形状図

形状・寸法
重量表



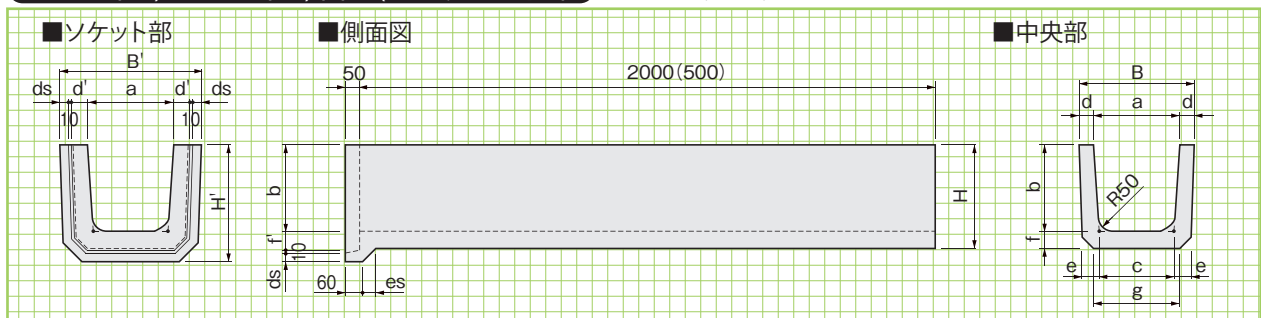
■寸法・重量

呼 称	寸 法 (mm)														参考重量 (kg)	
	a	b	c	d	e	f	g	B	H	d'	ds	es	f'	B'		H'
Ds-PuL0.30・0.30	300	300	260	40	50	50	300	380	350	46	30	30	56	472	396	222
Ds-PuL0.45・0.45	450	450	400	40	55	55	430	530	505	46	40	56	61	642	561	348
Ds-PuL0.60・0.60	600	600	540	40	60	60	600	680	660	46	55	71	66	822	731	507

- (注) 1. 基礎材は地盤が不良の場合以外は使用しない。
 2. 基礎材を用いる場合の記号は、末尾に(F)をつける。
 3. 基礎材ありの場合には、基礎材なしのタイプと単価項目を別とする。
 4. PuLは長さL=2.0mを標準とする。PuL(L=2.0m)で対応できないような曲線部、ます位置での長さ調整等は、L=0.5mのPuLを用いても良い。
 5. ソケット部には、漏水防止のため原則としてパッキンを設けるものとする。

Ds-PuL(S2), Ds-PuL(S2)(F) (T-20, T-25対応)

(東日本,中日本,西日本高速道路株式会社「用排水構造物標準設計図集」準拠)

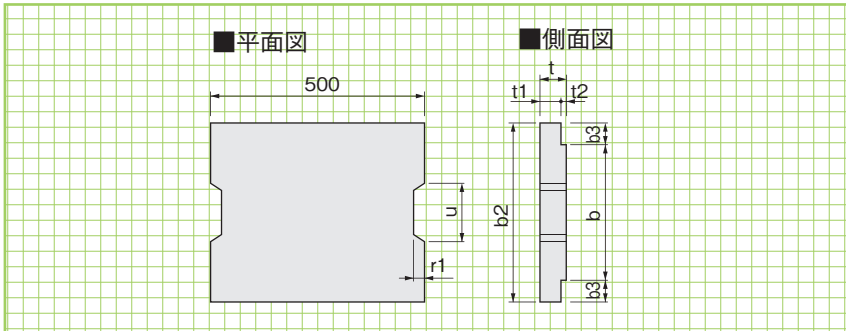


■寸法・重量

呼 称	寸 法 (mm)														参考重量 (kg)	
	a	b	c	d	e	f	g	B	H	d'	ds	es	f'	B'		H'
Ds-PuL(S2)0.30・0.30	300	300	260	50	60	60	300	400	360	56	30	46	66	492	406	274
Ds-PuL(S2)0.45・0.45	450	450	400	55	70	70	430	560	520	61	40	56	76	672	576	455
Ds-PuL(S2)0.60・0.60	600	600	540	70	80	80	600	740	680	76	55	71	86	882	751	716

- (注) 1. 基礎材は地盤が不良の場合以外は使用しない。
 2. 基礎材を用いる場合の記号は、末尾に(F)をつける。
 3. 基礎材ありの場合には、基礎材なしのタイプと単価項目を別とする。
 4. 水路内側に荷重の仕様区分(T-20, T-25)を表示すること。
 5. PuLは長さL=2.0mを標準とする。PuL(L=2.0m)で対応できないような曲線部、ます位置での長さ調整等は、L=0.5mのPuLを用いても良い。
 6. ソケット部には、漏水防止のため原則としてパッキンを設けるものとする。

PCV(2)・a PCV(3)・a

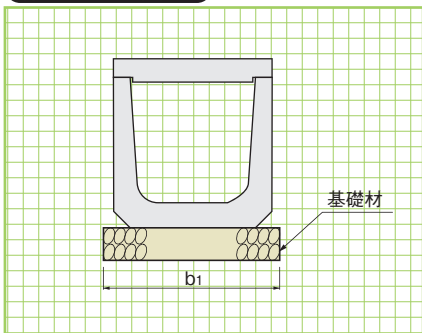


■寸法・重量

呼称	寸法(mm)							参考重量(kg)
	b	b1	t	t1	t2	r1	u	
PCV(2)・300	290	55	60	50	10	15	100	28
PCV(2)・450	440	60	70	60	10	18	120	47
PCV(2)・600	590	75	75	65	10	18	150	66
PCV(3)・300	290	55	100	85	15	15	100	40
PCV(3)・450	440	60	120	100	20	18	120	67
PCV(3)・600	590	75	150	130	20	18	150	115

- (注) 1. 鉄筋コンクリートU型用ふたは、JIS A 5372の規格による。
 2. ふたの記号(1)、(2)は、JIS1種、(3)はJIS2種を示す。
 3. PCV(1)はDv-Puのふたに、PCV(2)は輪荷重を受けない箇所(PuL)、PCV(3)はPuL(S)に用いる。

標準施工断面図



■基礎数量

(10m当り)

呼称	b1 (mm)	基礎材 (m ²)
Ds-PuL0.30・0.30	480	4.80
Ds-PuL0.45・0.45	640	6.40
Ds-PuL0.60・0.60	800	8.00
Ds-PuL(S2)0.30・0.30	480	4.80
Ds-PuL(S2)0.45・0.45	640	6.40
Ds-PuL(S2)0.60・0.60	800	8.00